

○感染防止対策を再徹底して2学期の学校活動を再開

食事等のマスクを外す時のリスク管理、三密の回避、他県との往来の自粛など、
学校長のリーダーシップの下、感染防止対策を強力に推進

- ・部活動は、次の制限を行った上で実施
 - ①県外校との練習試合や合宿、遠征などは控える
 - ②部活動前後の集団での飲食は控え、部活動終了後は速やかに帰宅するよう徹底
 - ③身体の接触を伴う活動や大きな発声を伴う活動は避ける

※ 練習や試合に付随する飲食等の行動が要因と思われるクラスターが発生 [文部科学省通知]
- ・安全安心な学校生活を送るため、学校にワクチン接種を促進するポスターを掲出し、生徒・保護者へチラシを配布

※ 平日にワクチン接種をする場合や、翌日、副反応により休養する場合でも学校を欠席扱いとしない旨を周知
[R3.6.28 県教育委員会通知]
- ・学校祭は、実施方法や内容を工夫し、感染防止対策を徹底した上で開催
- ・感染者が発生し臨時休業の場合は、オンライン学習の実施、部活動の中止
- ・学校内や登下校時での「おはなしはマスク」の再徹底
- ・体調に変化が生じている場合には、通学・通勤しないことを再徹底